

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。
Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 金井秀明 役職 / official position : 准教授

| |
|---|
| 1. 研究テーマ / Research Theme |
| 社会的課題の解決や人の活動を支援する「〇〇〇支援システム」の研究開発を行っています。要素技術としては、ヒューマン・コンピュータ・インタラクション (HCI) や CSCW (Computer Supported Cooperative Work) に関する研究に取り組んでいます。特に近年は、Persuasive Technology, 行動支援, 行動変容, ならびに技能獲得支援に関する研究に注力しています。 |
| 2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目 (先端) 又は研究支援科目 (融合) の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects. |
| 研究課題ごとに修得できる専門知識の種類は異なりますが、共通して得られる能力としては、自ら課題を見つけ、好奇心を持って課題解決に取り組む能力が身につきます。その結果、「食わず嫌い」をせず、まずはやってみようという考えで物事に挑戦できるようになります。専門分野の知識については、研究を進めながら自ら未知の事項について学習・修得するなど、実践的な学習法を身につけることができます。これらを実践できるようになることを期待しています。 |
| 3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle |
| 基本的に、研究課題設定については学生からの提案を重視しています。学生が、自ら実践者として、問題に取り組むことが大切だと考えています。「自分の頭で考え、自分で行動する。そして、その結果に対して責任を持つことができる人」、そして、「目標に向かって、丁寧に粘り強く、愚直に努力を続け、やり抜くことができる人」になること。 |
| 4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities |
| <input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : 1日4時間以上, 週3日以上, 勉学および研究に従事 <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 研究報告会: 週1回, 約3時間, 個別ゼミ: 学生および教員からのリクエストにより適宜実施 (1回30~60分程度) <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : 個別ミーティング (3週間に1回程度実施) <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 研究発表, 学会発表, コミュニケーションツール (Slack や Zoom) によるミーティング |
| 5. 年間スケジュール / Annual Schedule 本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP参照: ホーム>教育>履修関係>履修案内) Please refer to the "Degree conferment schedule for the master's program/doctoral program" in the "Degree Completion Guide" for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide) |
| 以下は、4月入学生のスケジュールです。10月入学の学生は、半年ずらしたスケジュールとなります。 ・4月から7月: M1: 講義科目の単位取得を中心とした活動を行う。6月ごろから研究室ゼミに参加し、研究テーマに関する論文調査を進める。 M2: 研究を進める。研究進捗によっては、学会発表等の準備を行う。 ・夏休みの課題: |

M1： 研究テーマを検討するにあたり，関連分野の論文を最低 10 本読む．各論文の概要をまとめ，自身の研究テーマ（興味のあること）との関係性を整理する．また，読んだ論文全体を俯瞰的に捉えるため，論文間の関係性をまとめる等の課題を行う．その結果を踏まえ，研究計画書の初版を完成させる．

M2： 継続して研究を進める．

・9月以降：

M1： 作成した研究計画書の初版に基づき，研究をスタートさせる．研究を進めながら研究計画書をブラッシュアップし，最終的に 12 月中旬までに完成させる．研究進捗によっては，学会発表等の準備を行う．

M2： 修士研究を進め，12 月から修士論文の作成を開始し，1 月初旬に初版を完成させる．その間，適宜学会発表等を行う（必須ではない）．